

研究課題名	HHT を背景に持つ脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療の成績解析（多施設共同後ろ向き研究による実態調査）
倫理委員会承認番号	300
当院の研究責任者（所属）	中崎 清之（脳神経外科）
他の研究機関および各施設の 研究責任者	研究責任者：慶應義塾大学医学部脳神経外科 秋山武紀 兵庫県立西宮病院脳神経外科部長 西田武生 東京女子医科大学脳神経外科教授 林基弘 大阪市立総合医療センター医長 岡田由実子 東京大学脳神経外科助教 長谷川洋敬 古川星陵病院 鈴木二郎記念ガンマハウス 医員 川岸潤 富永病院部長 岩井謙育 小牧市民病院副院長 長谷川俊典 秋田県立循環器・脳脊髄センター医長 河合秀哉 国立循環器病研究センター医長 森久恵 横浜労災病院副部長 松永成生 新須磨病院部長 近藤威 NTT 東日本関東病院センター長 赤羽敦也
本研究の目的	脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療の実態を調査し、その特徴、効果、安全性について明らかにすること
調査データの該当期間	2003年1月～2023年7月
研究の方法（対象者）	当院で脳動静脈奇形に対するガンマナイフ治療を受けた患者
研究の方法（使用する情報）	性別、生年月、初回治療日、病変の場所、治療歴、ガンマナイフ治療データ、転帰 など
試料／情報の他機関への提供	個人を特定できないようにあらかじめ個人情報を新しい符号に置き換える等の加工を施し、必要項目を入力したエクセルファイルを CD-ROM に取り込み、研究事務局(慶應義塾大学医学部脳神経外科)に送付する。
個人情報の取り扱い	データの解析および研究成果の発表・公表においては、個人を特定できる形としない。
本研究の資金源（利益相反）	なし
備考	